

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	チームで作る介護計画とモニタリングとあるが現状は本人、家族との話し合いや、情報交換が十分にされていない。	「本人がより良く暮らす為のあり方」を目指す為に、本人・家族・必要な関係者に参加してもらう。	家族の意向を面会時などを利用して事前に聞きとり、計画作成担当者と家族・利用者の担当スタッフと本人で情報を伝え合いながら計画を作成する。	6ヶ月
2	35	夜間を含む訓練を消防署参加のもと行っているが、地震想定や水害、その他の災害の訓練はしていない。	火災はもとより、地震、水害、その他の災害時の訓練を随時行う。	具体的に想定し、さらに実践的な訓練を行っていく。 消防関係者と詳細に話し合い、訓練方法を練っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。